

第1回 2016年4月14日(木) : 第9期 一流塾 開塾式

2016年4月14日に第9期の一流塾が開塾しました。塾生は、「チャレンジ精神を持った起業家」、「2世・3世の後継者」、「大企業の経営幹部」の三種混合の計44名(平均年齢45歳)であり、業種、規模、地域が異なる様々な企業から経営者や経営幹部が集いました。また、第9期には初めて外国人(ネパール人)の塾生が参加し、女性の塾生も6名と第8期に次いで多く、多様性の高い塾生で構成されています。



一柳塾長

第1部では、一柳塾長から開塾の挨拶に続き、「出でよ、志ある経営者たち」と題して講話を頂きました。講話の冒頭、これから一流塾で学び、やがて卒業するときに、自分がこれ位は成長しているとイメージして自分を磨いて欲しいとお話しになりました。続いて、一柳塾長と想いを共有する各界一流の“ホンモノ”の講師陣に胸を借りるつもりでぶつかり、講師陣の貴重な経験や知識から“ホンモノ”を学んで欲しいと語りかけました。また、講師陣や仲間との絆を脱いだ交流により良いネットワークを構築すること、そのために人間力を高めることなど、塾生への期待と激励をお話し頂きました。

その後の塾生による1分間スピーチでは、それぞれの仕事や入塾に対する思いなどについて自己紹介が行われました。



福川特別顧問

第2部の開塾式では、一流塾特別顧問の福川伸次氏((一財)地球産業文化研究所顧問、東洋大学理事長、元通商産業事務次官)、同じく一流塾特別顧問の斉藤惇氏((株)KKRジャパン会長、前(株)日本取引所グループ取締役兼代表執行役グループCEO)、特別ゲストの残間里江子氏(プロデューサー、club willbe代表)をお迎えし、塾生への激励のお言葉を頂きました。

福川氏からは、一柳塾長が官僚を辞めて強い意志で独立し、日本の将来を担う若い経営者を育てようと一流塾を創設したことをご紹介になりました。塾生には、一流塾の講師陣の話しを良く聞き、意味を良く考えることが大切であり、よく考えるには様々な人の異なる考えに触れることが重要であると、お話し頂きました。そのうえで、一流塾での学びを行動に移して活かし、日本を明るくするよう努力してほしいと、励ましのお言葉を頂きました。



斉藤特別顧問

斉藤氏からは、日本の大企業が過去の成功体験に拘り、フレキシビリティを喪失しているという課題を提起されました。フレキシビリティを高めるためには、広く経験を積むことが重要であり、その経験を通じて考え方が変わってくるとお話しになりました。そのうえで、自分とは異なる方に触れ、フレキシビリティを高めるためにも、一流塾で講師陣や仲間と交流し、多様な価値観や考えに触れて学んで欲しいとお話し頂きました。

残間氏からは、嫌いな人にこそ関心を持ち理解しようとするすることで、異なる価値観や考えが分かり自分が成長できること、最後は泥臭い努力が実を結ぶこ



特別ゲスト 残間氏



渡邊 氏 齊藤 氏 福川 氏 一柳塾長 残間 氏

となどをお話し頂きました。

記念撮影の後に会場を移して行われた懇親会では、冒頭の一柳塾長による開会の挨拶と、福川氏による乾杯の後、特別ゲストの残間氏から『新しい自分創造のために』と題して卓話を頂きました。

残間氏からは、「ゆとり・さとり世代」を例に出しながら、世代間のコミュニケーションのギャップをお話し頂きました。コミュニケーション力を高めることが、人間力アップにつながるとしたうえで、人と話しをするときは、謙虚であること、ユーモアを交えること、情熱を持って話すことなど、いくつものポイントを具体的にご紹介頂きました。塾生からは、自分のコミュニケーション・スタイルを見直す良いアドバイスを頂いたなどの声が寄せられ、大変好評でした。

また、お忙しいなか駆けつけていただいた講師の渡邊五郎氏（元三井物産(株) 副社長）からは、「残りの人生を豊かに生きる」、「長生きするには我儘に生きる」、「良い人と飲むのは100冊の本を読むより価値がある」といったお話しをされ、最後に「人生を太く長く生きよう」と塾生を激励されました。



福川氏による乾杯の挨拶



特別ゲスト 残間氏



渡邊氏からの挨拶

た。

懇親会の後半は、一柳塾長、福川氏、斉藤氏、残間氏、渡邊氏を囲んでの歓談や塾生同士の会話が弾み、あちこちで絶えず笑い声があがるなど大いに盛り上がりました。塾生からは、「一流の講師やゲストの先生から貴重なお話しをいただけることに感激した」、「様々な出身や年齢の塾生がいて自分の世界を広げられる」、「講師陣も塾生も志が高く、とても刺激になる」、「気さくな塾生ばかりで安心できた。良いネットワークが築けそうだ」といった喜びや期待の声があがりました。



懇親会風景①



放談会風景



懇親会風景②

懇親会終了後、塾生有志による一柳塾長を囲んでの放談会が行われました。塾生たちは、これまでの緊張が一気にほぐれて会話も弾み、袷を脱いだ和気あいあいとした交流が夜遅くまで続きました。